

なごみ管弦楽団

第19回

定期演奏会

2025年11月29日(土)

13:45開演(13:00開場)

調布市グリーンホール 大ホール

ウェーバー
歌劇「オベロン」序曲

シューベルト
交響曲 第7番 口短調 D759「未完成」

メンデルスゾーン
交響曲第3番 イ短調 作品56「スコットランド」

指揮 柳橋 明德

入場
無料

チケットや
予約などは不要です

なごみ管弦楽団 第19回 定期演奏会

ドイツ・ロマン派が紡ぐ、光と影の物語

「名曲をたのしく、なごやかに」なごみ管弦楽団の今年の演奏会では、ドイツ・ロマン派の作曲家たちが織りなす、物語性豊かな3つの作品をお届けします。

ウェーバーの歌劇『オベロン』序曲は、幻想的な妖精の世界へと誘う、華やかでスペクタクルな一曲です。金管のファンファーレと弦楽器の繊細な響きが織りなす、魔法のような音楽をお楽しみください。

続く**シューベルトの交響曲第7番**は、『未完成』という愛称で親しまれ、甘く切ない旋律と劇的な展開が聴く人の心を揺さぶります。2楽章で突如途絶えるこの作品に、あなたは何を感じるでしょうか？

メインは、**メンデルスゾーンの交響曲第3番『スコットランド』**。若きメンデルスゾーンが旅したスコットランドの壮大な風景や荒々しい自然、そして古城の神秘的な雰囲気が見事に描き出されています。激しい嵐のような楽想から、希望に満ちたフィナーレまで、壮大な音楽の旅をどうぞご体験ください。

ウェーバー、シューベルト、メンデルスゾーン。それぞれの個性が光るロマン派の珠玉の作品で、秋のひとときをお過ごしください。ご来場お待ちしております。

なごみ管弦楽団



「なごやかな雰囲気」を目指し、2006年に結成。活動方針は「名曲をたのしく」演奏すること。合奏初心者やブランクのある人、団を掛け持ちしている人にも少ない負担で楽しめるオケでありたいと願っている。年1回の定期演奏会を目標に、隔週日曜日の午前中に活動している。現在、20代から70代まで幅広い年齢層の団員が在籍する。*当団では、バイオリン、コントラバスの団員を募集しています！

交通のご案内 【調布市グリーンホール】

住所：東京都調布市小島町2-47-1
TEL：042-481-7611
京王線調布駅広場口から徒歩1分

お問い合わせ

E-mail : nagomioche@hotmail.co.jp
URL : <https://nagomiorch.com/>

HPはこちら▼

